

# 取扱説明書

改訂版①

## 穴掘機

# HG-DZ50S/HG-DZ71S

混合燃料  
25 : 1

上記以外や 25 : 1 ~ 50 : 1 のような  
幅を持たせた混合燃料使用不可

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、  
内容を理解してからお使いください。



# はじめに

このたびは穴掘り機をお買いあげいただき誠にありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

## 安全上のご注意

※お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。

 <b>警告</b> 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	 <b>注意</b> 誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。	 取扱においてその行為を禁止します。  指示に基づく行為を強制します。
--	--	--

## 製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。  
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

# 安全にお使いいただくために

## 穴掘り機に係る安全事項



### 警告



- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・回転部分のカバーを取り外して運転しないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・当社が供給するドリル、アタッチメント以外は使用しないでください。
- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- ・または、操作のしかたをよく分からない成年者でも独自の使用はご遠慮ください。



- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
- ・騒音から耳を守る為、適切な保護具を使用してください。
- ・ドリルビットは確実に取り付けられているか、先端工具に異常がないか確認してください。
- ・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・穴掘り機を保管、運搬するときは、先端工具を外すかカバーをかけてください。
- ・用途に合ったドリルビットをご使用ください。地面用、氷用、穴あけ直径など。

# 安全にお使いいただくために

## 穴掘り機の作業に係る安全事項



### 警告



- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・回転部分に顔や手足を近づけないでください。
- ・ご使用時は、子ども、動物、ペットを近づけないようご注意ください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・ハンドルをしっかり握り、正しい姿勢で作業をしてください。 走るような操作はしないでください。



- ・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
- ・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、ドリルに異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
- ・電線やケーブルに触れると感電する恐れがあります。穴あけ作業の前に作業領域の点検をしておきます。

# 安全にお使いいただくために

## 穴掘り機に係る安全事項



・指定された用途以外には使用しないでください。



・燃料は潤滑油混合ガソリンを使って下さい。

・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。

- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止の仕方を覚えてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管して下さい。

## 穴掘り機の作業に係る安全事項



・機械の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。

・エンジンがかかっている状態で本製品から離れないでください。



・すべりにくい靴、手袋、防塵マスク、安全ゴーグルなどの作業に適した服装を心掛けてください。

・装置を長時間保管するときは、取扱説明書にしたがって保管してください。

# 安全ラベル

---

可燃性液体・蒸気・ガス注意

爆発・火災の危険性があります  
外部から熱・火花・火気を近づけないでください  
十分な排気・換気を取ってください



高温注意

高温部で火傷をする恐れがあります  
絶対にさわらないでください

# 主要諸元

---

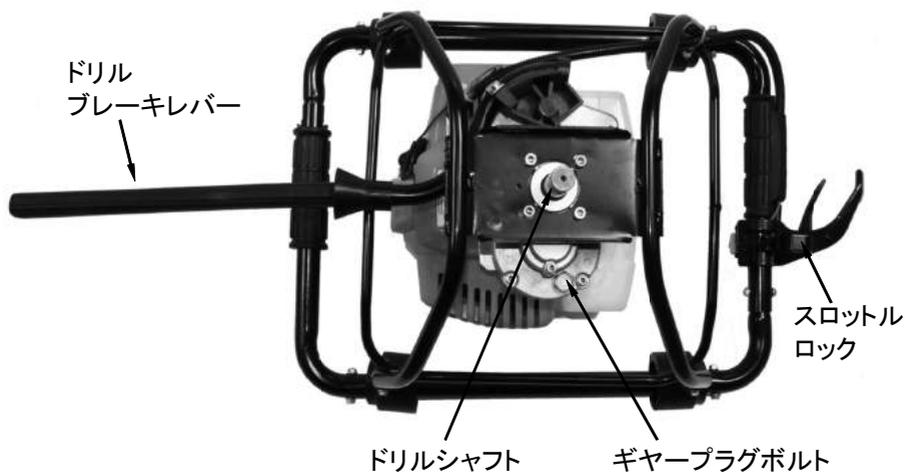
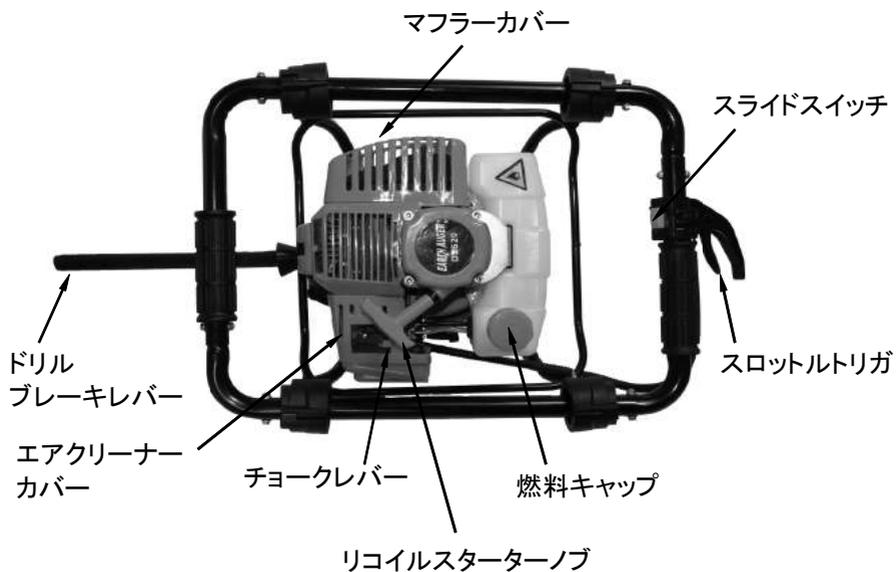
モデル名	HG-DZ50S	HG-DZ71S
型式	空冷2サイクル	
総排気量	49cc	73cc
シャフト径	Φ20mm	
推奨ドリルサイズ	Φ40mm～ 150mm	Φ40mm～ 300mm
燃料	混合ガソリン 25:1	
本体質量	10kg	
本体サイズ	520×410×380mm	

## 混合燃料

市販の25:1～50:1というような幅を持たせた混合燃料やその他使用範囲のある混合燃料は、絶対に使用しないでください。  
エンジン焼き付きの原因になります。

この仕様諸元は改良のため予告なく変更することがあります。

# 各部の名称



写真はHG-DZ50S

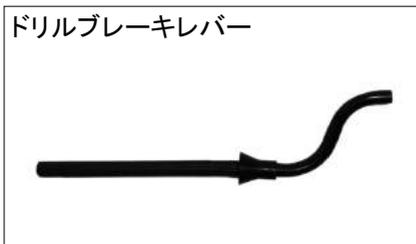
# 組立

---

## ●梱包部品一覧表

念のため、各パーツが不足していないかのご確認をお願いいたします。  
不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

ドリルブレーキレバー



### 注意



- ・説明書をよく読んで正しく取り付けてください。
- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい。

# 組立

---

## ●ドリルブレーキレバーの取付け

- 1.ドリルブレーキレバーを取付ガイドに合わせます。
- 2.クランプをドリルブレーキレバーにかぶせます。
- 3.ボルトを通し、ナットでしっかり固定します。



# 運転前の点検

## 25：1の燃料の作り方

レギュラーガソリンと2サイクル混合用オイルを25：1の割合で混合した燃料をご使用いただくため、付属のボトルをご利用ください。

①ボトルを25：1と表示されている向きにします。

②左にオイル、右にガソリンを入れます。その際、オイルが5ならガソリンも5まで入れます。

③オイルとガソリンをシャッフルすれば出来上がり。



※市販の25：1～50：1というような幅を持たせた混合燃料やその他使用範囲のある混合燃料は、絶対に使用しないでください。  
エンジン焼き付きの原因になります。

### 注意



・本体燃料タンクに、2サイクル用オイルだけを入れしないでください。



・混合燃料は、一度に使い切るだけ作ってください。  
・弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。

# 運転前の点検

## ●燃料の点検・補充

燃料の量を点検し、不足している場合は補給します。

### ■燃料の給油

- 1.潤滑油混合ガソリン (25:1)を準備してください。
- 2.燃料キャップ面を上にして開けます。
- 3.潤滑油混合ガソリン (25:1)を少しづつこぼさないように給油してください。
- 4.給油が終わったら燃料キャップをしっかり閉めてください。



## 警告

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させなでください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。 所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料は、無鉛レギュラーガソリンと2サイクルエンジンオイルの混合燃料を使用してください。
- ・ガソリンだけで運転するとエンジンが焼き付きます。
- ・混合燃料は、一度に使い切るだけ作ってください。

## 注意

- ・燃料キャップは確実に締めてください
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。

# 運転操作のしかた

## ●エンジンのかけ方

### 警告



- ・燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。



- ・エンジン始動時、ドリルが回り始めることがあるので、ドリルブレーキを必ずかけてエンジンを始動してください。
- ・エンジンが始動したら、スロットルロックを解除し、ドリルブレーキも解除してください。
- ・しっかり本体を保持してください。
- ・平坦な場所で作業を行ってください。
- ・エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
- ・装置から離れるときは必ずエンジンを停止してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止し、ドリルブレーキをかけ、ハンドルを持って運搬してください。

### 注意



- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・しっかり本体を保持してください。

# 運転操作のしかた

1

ドリルブレーキをかけます。

ドリル  
ブレーキ  
レバー



スロットル各部の名称

スロットルロック



スロットルトリガー

2

スロットルロックをおさえながら、スロットルトリガーを強く握ります。

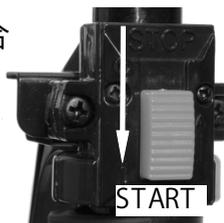
スロットルトリガー、スロットルロックの順で放します。スロットルトリガーが始動位置で固定されます。

※スロットルロックは始動が悪い時のみ使用してください。



3

スライドスイッチを「START」に合わせます。



START

# 運転操作のしかた

4

チョークレバーを燃料タンクと反対の方向へ倒します。



5

プライミングポンプを数回押してください。



6

リコイルスターターノブを数回強く引いてください。

まずノブを軽く引き、重く感じたところで一旦止め、ノブを一度戻してから勢いよく引くとエンジンがかかります。



# 運転操作のしかた

## ■エンジンがかかったら

1

チョークを燃料タンクの方へ倒します。

エンジンが起動し運転状況を確認します。異常がなければ、チョークを「ON表示」にします。



2

アイドリング回転にします。

スロットルトリガを軽く握ります。スロットルロックが外れ、スロットルトリガが戻りエンジンがアイドリング回転になります。



3

本機を地面に立たせます。

ドリルの先端を地面につけて本機を立たせます。  
ドリルブレーキレバーを位置Bに移動してドリルブレーキを解除します、



数回繰り返してもかからない場合は、チョークを「ON表示」の位置にし再度リコイルを引いてください。

# 運転操作のしかた

---

## ●エンジンの止め方

1. スロットルトリガを放し、エンジンをアイドルにします。
2. スライドスイッチを「STOP」にします。

## ■エンジンがかからないとき

1. スライドスイッチを「STOP」にします。
2. 点火プラグキャップを外します。
3. 点火プラグを外します。
4. リコイルスターターノブを数回引いて、シリンダ内を換気します。
5. 点火プラグを取り付けます。
6. 点火プラグキャップを取り付けます。
7. スライドスイッチを「START」にします。
8. チョークレバーを「ON」の位置にします。
9. リコイルスターターノブを数回強く引いてください。まずノブを軽く引き、重く感じたところで一旦止め、ノブを一度戻してから勢いよく引くとエンジンがかかります。

# 運転操作のしかた

## ●ドリル刃の取り付け

本体にドリルを取り付けます。

- 1.エンジンを停止します。
- 2.ドリルブレーキを掛けます。
- 3.ドリルをドリルシャフトに差し込みます。
- 4.ドリルシャフトの穴とドリル側の穴を合わせ、結合ピンを差し込みます。
- 5.結合ピンが抜けないように、割りピンを通し開きます。



※ドリル刃は、別途お買い求めください。



割りピンを  
通し開きます。

## ●ドリルブレーキ

ドリルにブレーキをかけることができます。

- ・エンジン始動時
- ・穴掘り時、挟まったドリルを抜き出す時

### ■ドリルブレーキのかけ方

- 1.ブレーキレバーをAの位置にします。

ドリルが穴の障害物に挟まったとき、本体は反時計回りに回転し、ブレーキレバーが操作者の足に押し付けられ、Aの位置になりドリルにブレーキが掛かります。



### ■ドリルブレーキの解除

- 1.ブレーキレバーをBの位置にします。

# 運転操作のしかた

## ●穴あけ作業のしかた

- 1.エンジンをかけた後、しっかりハンドルを握り、下向きに押さえながら、穴掘りを始めます。
- 2.ドリルが10cm前後地面に入った後、ハンドルを強く押して、掘り下げます。
- 3.深掘時は、時々ドリルを引き上げ、廃土しながら徐々に掘下げて下さい。
- 4.穴掘り完了後、地中からドリルを引き上げ、エンジンを3秒前後回転させて、停止してください。



## ●挟まったドリルの取り外し

- 1.ドリルが挟まったら、すぐにエンジンを止めます。
- 2.ドリルブレーキをかけます。  
ドリルブレーキレバーを位置Aにします。
- 3.本体を反時計方向に回しながら、本体を引き上げます。

位置A



位置B

## ●運搬、輸送について

本機を運搬するときは、次のことに注意してください。

### 警告



- ・運搬時は必ずエンジンを停止してください。
- ・運搬する場合は、燃料もれによる火災を防止するため、燃料タンクから燃料を抜き取ってください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

### 注意



- ・運搬中に本体が動かないように、ロープなどでしっかり固定してください。
- ・スロットルロックは使用しないでください。スロットルロックを使用して穴を掘るとクラッチが消耗します。
- ・穴を掘る時、ブレーキレバーが解除されていることを必ず確認してください。故障の原因になります。

# 点検整備のしかた

お買い求めいただきました製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検を実施してください。

点 検 項 目	実施時期
燃 料 の 点 検	作業前
ギヤグリースの点検	50時間毎
エアクリーナーの点検	作業前
点火プラグの点検・清掃	点検50時間毎
各部のネジの緩み点検	作業前
燃料系の点検・メンテナンス	長期保存の前

ご自身で点検、修理ができない場合は、ハイガー産業までご相談ください。

## 警告

-  ・安全を確保し作業を行って下さい。
-  ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
-  ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

## 注意

-  ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい
-  ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

# 点検整備のしかた

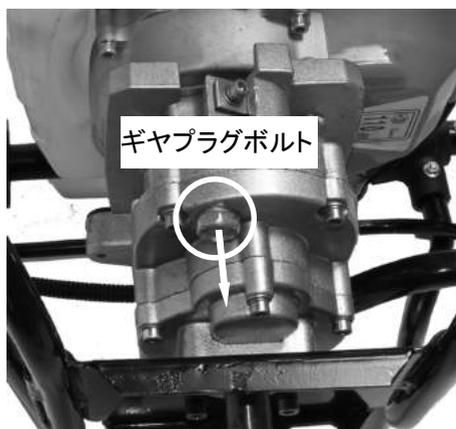
---

## ●ギヤーグリースの点検

グリース量を定期的に点検し、不足している場合は、注油してください。

### ■ギヤーグリースの注油

- 1.ギヤープラグボルトを外します。
- 2.ギヤープラグボルトにグリスが付着していない時、注油します。
- 3.5～10gのグリースを注油します。
- 4.ギヤープラグボルトを締めます。



# 点検整備のしかた

## ●エアクリーナーの清掃

エアフィルタの汚れを点検し、汚れがひどいときはよく洗います。  
エレメントが目詰まりした状態になると、出力低下、始動困難になります。  
時々掃除をしてください。

### ■点検手順

#### 1.使用工具

六角レンチ(HG-DZ50S)

2.防振カバーを取り外します。

3.エアクリーナーカバー取付けネジを緩めます。

4.エアクリーナーカバーを取り外します。

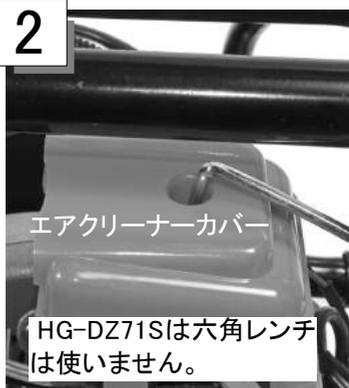
5.エアフィルタの汚れがひどい場合は、中性洗剤入りの温湯で丁寧に洗い、よく乾燥させます。

5.取り外しと反対の手順で取り付けてください。

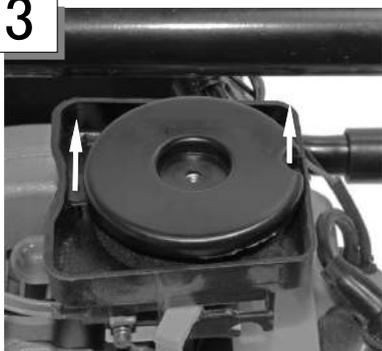
1



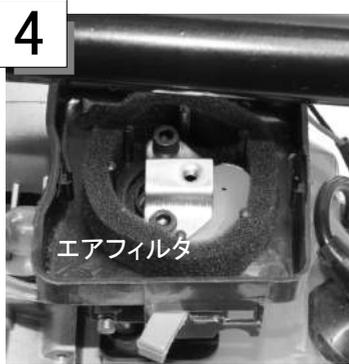
2



3



4



# 点検整備のしかた

## ●点火プラグの点検・清掃

点火プラグを外し、電極の点検・清掃を行います。

### ■点検のしかた

#### 1.使用工具

プラグレンチ、ワイヤブラシ

2.点火プラグキャップを外します。

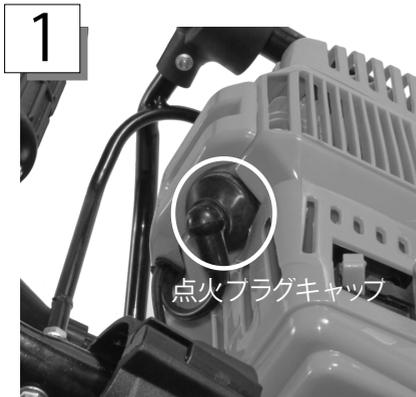
3.付属のソケットレンチで、点火プラグを取り外します。

4.電極の周辺にオイルや堆積物が付着している場合は、清掃してください。

5.電極間隔は0.6mm～0.7mmになるように調整してください。

6.点火プラグを取り付けます。

7.点火プラグキャップを取り付けます。



互換プラグ NGK BPM7A

# 長期間使用しないとき

シーズンが終わりましたら、次の手入れを行い、保管してください

- 1.燃料タンクから燃料を抜いてください。  
エンジンをかけ、燃料切れで停止するまでまわし、キャブレター内の燃料を使い切ります。  
余った燃料は、密封容器に入れ、冷暗所に保管し、1か月以内に使い切ってください。
- 2.スライドスイッチをSTOPIにしてください。
- 3.点火プラグを外し、適量の2サイクルオイルをシリンダ内に入れてください。リコイルロープを2~3回引いた後、ピストンが一番頂点になるところで止めます。
- 4.点火プラグを取り付けます。
- 5.点火プラグキャップは取付けないでください。
- 6.湿気やホコリが少なく、子供の手が届かない場所に保管してください

## 警告



- ・安全を確保し作業を行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

## 注意



- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください
- ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

# 故障と思ったら

---

## ●エンジンがかからない

点火プラグに火花が出ていない	①スライドスイッチの不良 ②点火プラグ不良 ③点火プラグ・キャップ接続不良 ④イグニッションコイルの不良 ⑤イグニッションに関する配線不良	交換 交換 調整 交換 交換
キャブレターに燃料が来ていない	①燃料がはいっていない ②燃料ホースの詰まり、漏れ ③燃料タンク異物混入による詰まり	燃料を入れる ホース清掃、交換 清掃
エンジン内に燃料が来ていない	①キャブレター詰まり	キャブレター分解掃除

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますので安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がありますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

## 1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

## 2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

## 3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雪、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11) 機能に影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補償(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

## 4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

## 5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。

またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。

症状・使用状況を伺い、お手続方法をご案内させていただきます。

## 6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給ができない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
  2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
  3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
  4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
  5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

# お客様ご相談窓口

## 故障部品をお客様 で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡を  
してください。

保証期間内は消耗品を除き、壊れた  
部品は弊社で保証致します。

その際に生じる**往復の送料は全てお  
客様のご負担**となります。



### お客様

①故障の状況  
をメールまたは  
お電話でご  
連絡ください。  
また、故障箇所  
の写真等を、メ  
ールに添付し  
てください。



④送料お客様ご  
負担で、代替部  
品を発送致しま  
す。

## ハイガー産業または 販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

## 故障部品をメーカー で修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにて  
ご購入の場合は、弊社にご連絡を  
してください。

保証期間内は消耗品を除き、壊れた  
部品は弊社で保証致します。

その際に生じる**往復の送料、また修  
理工賃は全てお客様のご負担**となり  
ます。



### お客様

①故障の状況  
をメールまたは  
お電話でご  
連絡ください。  
また、故障箇所  
の写真等を、メ  
ールに添付し  
てください。



⑤お見積り提  
示。

⑧送料お客様  
ご負担で、故障  
装置を発送し  
たします。

## ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

## 故障部品を販売・修理店 で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店に  
ご連絡をしてください。

保証期間内は消耗品を除き、壊れた  
部品は弊社で保証致します。

その際に生じる**往復の送料、また修  
理工賃は全てお客様のご負担**となり  
ます。

**遠方の場合の出張修理や引取り修理  
は、別途料金が発生致します。**



### お客様

①故障の状況  
をお電話でご  
連絡ください。  
その際、持ち込  
み修理\*1か、  
引取り修理\*2  
か、出張修理\*3  
かを相談させ  
て頂きます。



⑤持ち込み修  
理の場合、修  
理完了後ご来  
店ください。  
引取り修理の  
場合は、修理  
完了後お届け  
致します。  
※ご希望に応  
じて相談させ  
て頂きます。

## 販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

\*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。  
\*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。  
\*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

### ■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

### ■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

### ■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

### ■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

## 修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

## 修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先  
ホームページお問い合わせフォーム  
<http://www.haigeshop.net/contact>

ハイガー産業お問い合わせ | 検索



# 販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。  
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。  
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

## お問い合わせ

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。  
件名：「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

### お勤め

ホームページより  
お問い合わせ

お問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

営業時間外や休業日にいただいたお問い合わせは、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。



お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

電話での  
お問い合わせ

TEL. 0276-55-2275 ※平日12:00～13:00はお電話は繋がりません。

季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

★ご購入時の電話よりおかけいただけますとご対応がスムーズになります。

FAXでの  
お問い合わせ

FAX. 0276-55-2276

営業時間外や休業日に頂いたお問い合わせは、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間:10:00～17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日



ハイガー産業 株式会社

〒370-0503

群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>